

36. 陽光地区

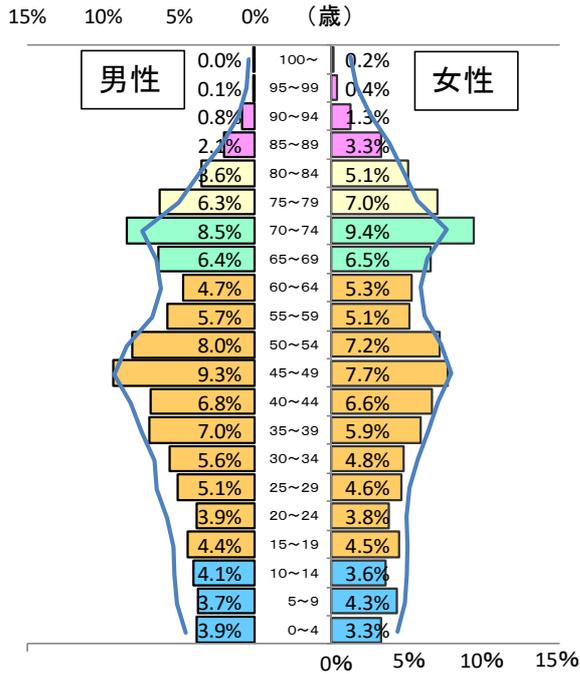
(1) 地域資源・生活環境の状況

ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：6,206人（男性3,067人，女性3,139人）
- ・ 世帯数：2,873世帯（1世帯あたり2.16人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：2,978人
- ・ 高齢化率：30.5%（市全体25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：15.1%（市全体12.5%）
- ・ 要介護認定率：17.1%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	11.4%	12.9%
15~64歳	58.0%	61.4%
65~74歳	15.4%	13.2%
75~84歳	11.0%	8.6%
85歳以上	4.2%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	72.4	62.9
老年人口指数	52.6	41.8
年少人口指数	19.7	21.0
老年化指数	266.9	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.5%	2.3%
第2次産業	24.1%	25.4%
第3次産業	71.6%	68.6%

資料：令和2年国勢調査

イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	7自治会
	加入世帯数	1,728世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通安全県民総ぐるみ運動の積極的な参加 ・ お散歩隊の登校下校時の安全指導 ・ 防犯パトロールの定期的な実施 ・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施 	
スポーツ行事	10月：体育祭（縮小）	
地区イベント	11月：文化祭（作品展），防災訓練 2月：冬まつり	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



バス路線	小・中・高校	地域包括支援センター	運動施設	地域集会所
バス停	地域行政機関	子育てサロン	健康遊具公園	ふれあい いきいき サロン

地域資源			
バス路線（本数）	189 本(平日)	運動施設等	1 施設
バス停	6 停留所	健康遊具公園	2 箇所
駅	0 駅	地域集会所	0 箇所
学校（小中高）	1 校	ふれあい・いきいきサロン	1 箇所
地域行政機関	1 施設	スーパードラッグストア	0 店舗
地域包括支援センター	0 施設	病院・診療所	2 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	2 施設

【地域の質的状況】

- ・ 陽光地区は、昭和 30 年代後半より大規模な分譲による住宅供給が開始され、昭和 40 年代初期より区画整理され、住宅地として形成された地区である。隣接した地区には、公園・病院・福祉施設などが充実し、総合スポーツゾーンの施設整備に合わせて、周辺道路が整備されている。東武宇都宮線西川田駅も近く、公共交通空白地帯に新設バス路線「今宮線」が運行されるなど、住宅地として整備された地域である。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

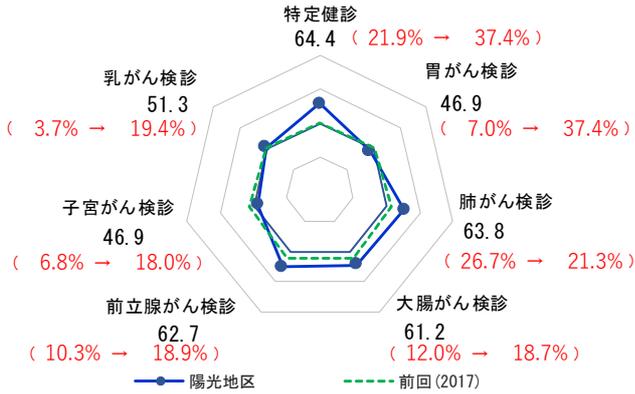
(2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値、*90、*10 は上限・下限を超える値)

① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

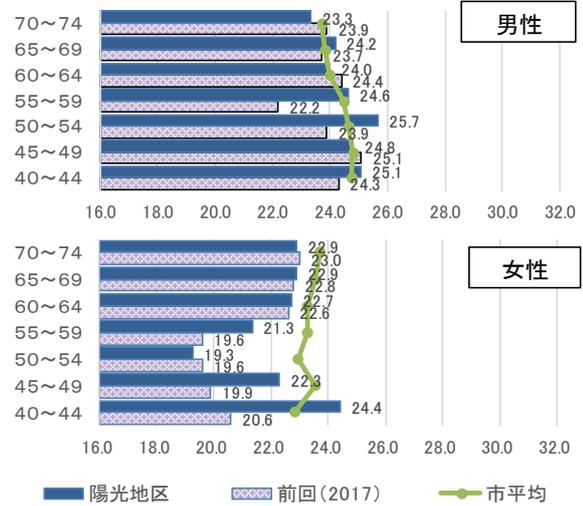
(対象) 特定健診：国民健康保険被保険者
胃・肺・大腸がん：40歳以上
前立腺がん：50歳以上 (男性のみ)
子宮がん：20歳以上 (女性のみ)
乳がん：30歳以上 (女性のみ)
(40歳以上は2年に1回)



* () 内は実際の受診率の経年変化を指す
資料：令和3年度 KDB 等データ

② BMI (年齢別平均値)

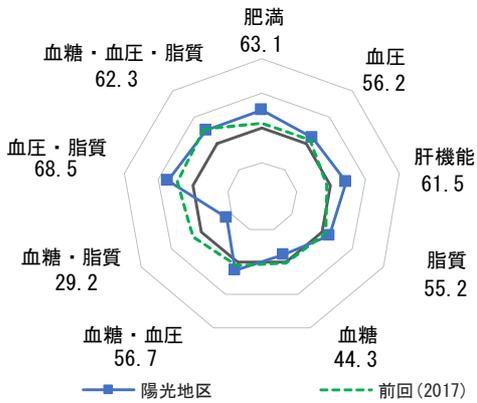
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

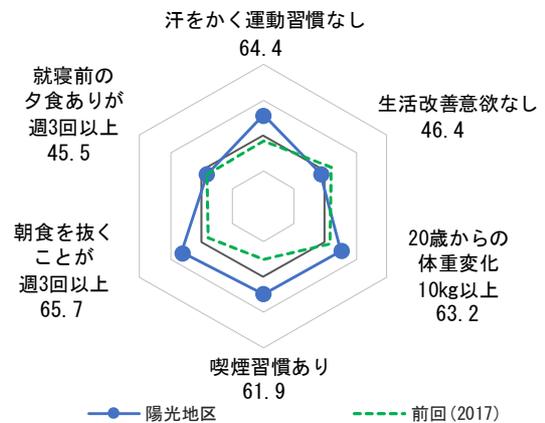
(対象) 国民健康保険被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

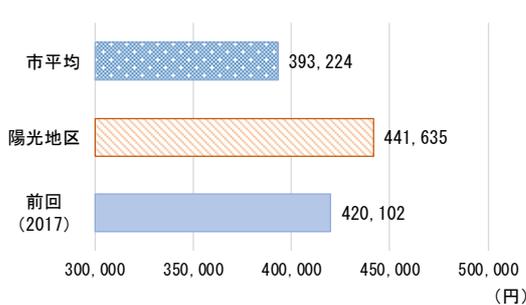


資料：令和3年度 KDB データ

イ 医療の状況

① 1人当たり年間医療費等

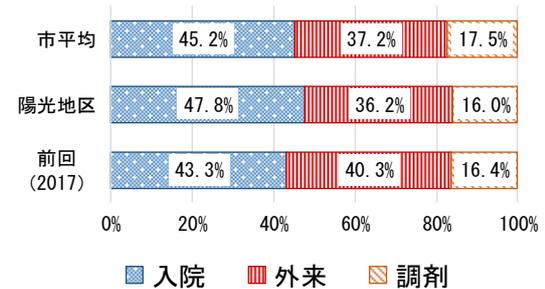
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	5.61% (↑)	4.64%
高血圧症	8.33%	6.79% (↓)	4.09%
脂質異常症	0.02%	0.01% (=)	3.49%
高尿酸血症	0.84%	0.68% (=)	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.38% (=)	0.22%
動脈硬化症	0.00%	0.00% (=)	0.40%
脳出血	0.15%	0.57% (=)	0.29%
脳梗塞	0.90%	0.50% (=)	2.01%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.24% (=)	3.03%
心筋梗塞	0.12%	0.01% (=)	0.03%
がん	4.46%	8.80% (↑)	5.94%
筋・骨格	11.37%	9.99% (↓)	13.96%
精神	2.77%	3.21% (=)	2.25%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.24% (=)	0.24%
慢性腎不全	1.74%	1.63% (=)	8.91%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

	地区	(市全体)	前回
1号被保険者数	1,896人		1,831人
認定者数	325人		231人
認定率	17.1%	18.0%	12.6%

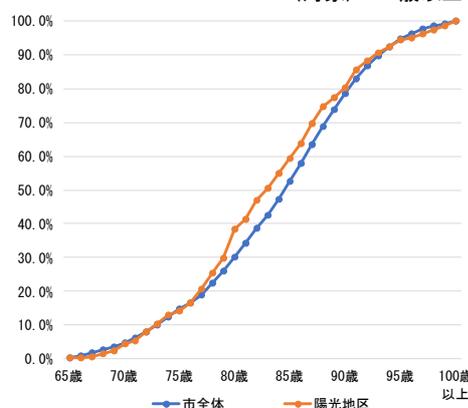
要支援	【内訳】		市全体	前回
	人数	構成比		
要支援	要支援1	54人	34.8% (↑)	32.6%
	要支援2	59人		
要介護	要介護1	62人	33.2% (↓)	34.7%
	要介護2	46人		
	要介護3	40人		
	要介護4	35人		
	要介護5	29人		

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

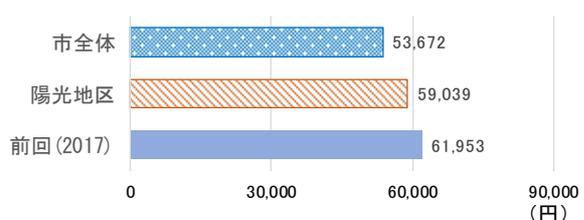
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

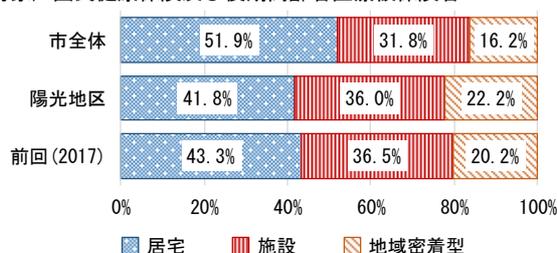
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

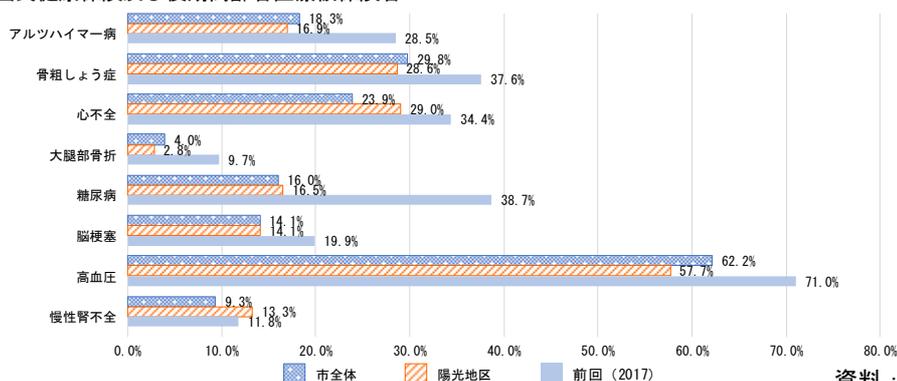
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

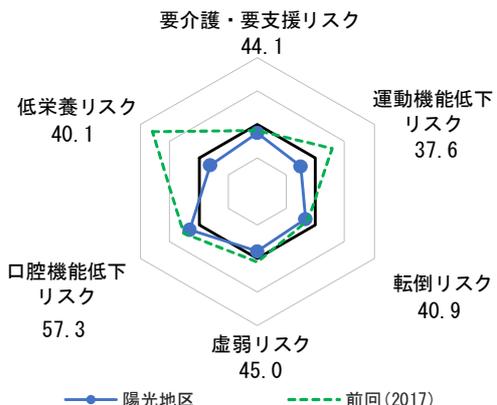


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

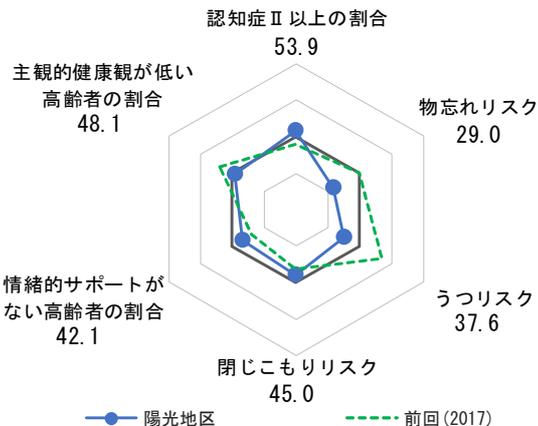
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、*90、*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



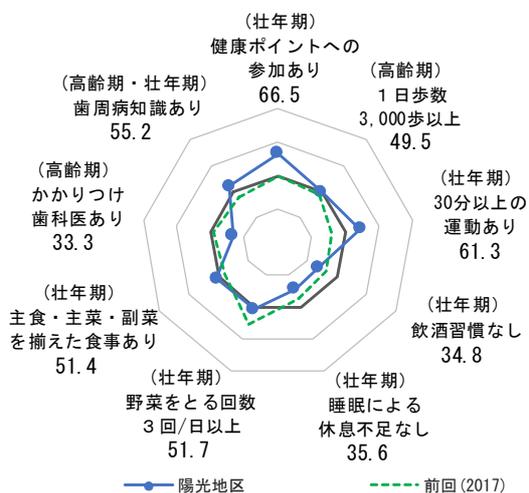
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



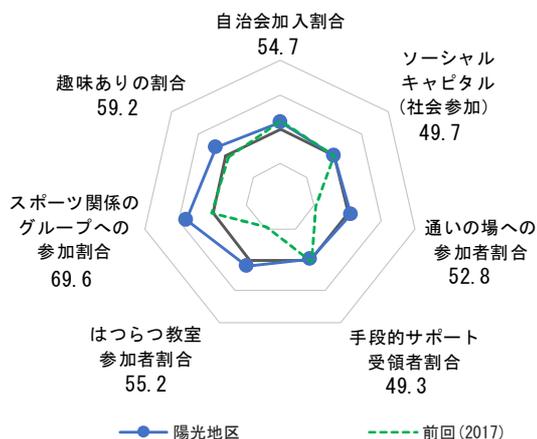
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)



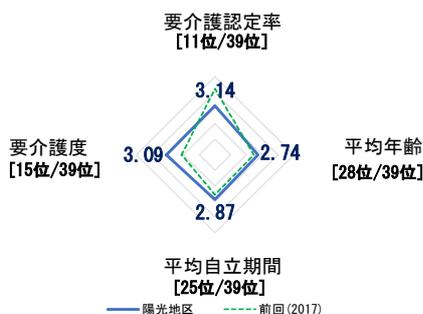
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

手段的サポート受領者割合*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

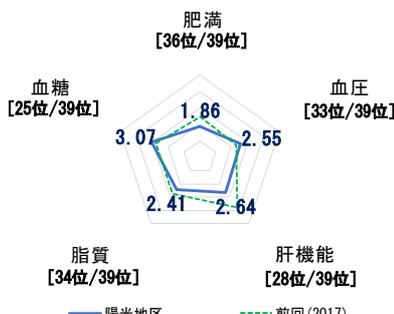
① 介護健康度

11.85点/20点 (低い)
【21位/39地区】



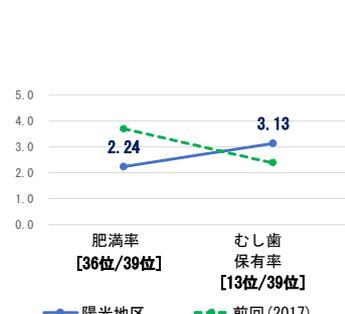
② 生活習慣健康度

12.52点/25点 (低い)
【36位/39地区】



③ 子ども健康度

5.36点/10点 (低い)
【33位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



(5) 地域診断

ア データからみる地域の状況

【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べて特に高い。
- ・ 輪投げ大会や健康ウォーキング、サマーキャンプ、冬まつりの開催など、地域活動が盛んな地域である。

【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「特定健診」「肺がん」「前立腺がん」「大腸がん」が高い
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「血圧・脂質」「肥満」「血糖・血圧・脂質」「肝機能」で高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「朝食を抜くことが週3回以上」「汗をかく運動習慣なし」「20歳からの体重変化10kg以上」「喫煙習慣あり」が高い。
- ・ 1人あたり医療費は、市全体に比べて特に高く、医療費の内訳は「がん」が特に高い。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて同等である。
- ・ 1件当たり介護給付月額、市全体に比べて同等で、サービス別介護給付額割合では「地域密着型」「施設」が特に高い。
- ・ 要介護認定者の有病率は、市全体に比べて「心不全」「慢性腎不全」が特に高い。

【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」がやや高い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「もの忘れリスク」は特に低く、「うつリスク」は低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「健康ポイントへの参加あり」「歯周病知識あり」は高く、「かかりつけ歯科医あり」「飲酒習慣なし」「睡眠による休息不足なし」が低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて「スポーツ関係のグループへの参加割合」が高く、「趣味ありの割合」「はつらつ教室参加者割合」がやや高い。

【健康度】

- ・ 介護健康度は、「要介護認定率」「平均年齢」「平均自立期間」「要介護度」は市全体に比べて同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「肥満」は市全体に比べて特に低く、「脂質」も低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」は市全体に比べて低く、「むし歯保有率」は同等である。

イ 地域の課題

- ・ 陽光地区においては、要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「口腔機能低下リスク」が高いことから、オーラルフレイル予防に努める必要がある。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、行動特性は、「朝食を抜くことが週3回以上」「汗をかく運動習慣なし」「20歳からの体重変化10kg以上」「喫煙習慣あり」が高いことから、適度な運動や栄養バランスの良い食事を心がけ、肥満を予防するための健康教室を充実させ、生活習慣病予防につながる健康的な生活習慣の定着化を図る必要がある。生活習慣病予防を推進していくことが必要であることから、今後、運動や栄養に関する生活習慣改善のための取組が必要である。